



R6.2.10

仕掛け装置「しゃちほこン！」の開発と製作

当委員会は、仕掛学研究会への参加活動を通じる事で、独自の仕掛け装置を製作する事ができました。
全国の若手技術士に配布し、一緒に活用方法を考える機会を提供しました。

1. 仕掛けの目的

- ・「自称世界一深いゴミ箱」の製作検討
→汎用の簡易仕掛けの考案への発展
- ・仕掛けを通じた技術士間の交流

中村 3Dプリンタ使いたい！

成田 「世界一深いゴミ箱」作りたい！

「やりたい事は両方やろう！！！！」

2. 仕掛けの商品開発

コンセプトと筐体の検討：中津先生へご相談

- ◆ 3D造形にはローポリゴン形状が必要
- ◆ 議論の中で、簡易仕掛け装置で考える事に
- ◆ 愛知を象徴する筐体→しゃちほこにする
- ◆ 知財化を見据えて独自名称の検討
- ◆ 先生にロゴを作っていただきました
- ◆ 学生さんによる製造協力をご快諾

大阪公立大高専 中津壮人先生

コンセプトと内蔵品の検討：齊藤様へご相談

- 人感 or 対物センサの選択が必要
- スピーカとメディアはマイコンで実現可能
- 電源を内蔵で検討
- 百貨で電池ボックスなど部品取りの可能性

BIPROGY (株) 齊藤哲哉様

3. 「しゃちほこン！」のできばえ

市位卓久副委員長 試作製造 & 中津先生と設計

- ・ 外部電源となったが完成、作動OK (USB type-Cコネクタ)
- ・ TOFセンサで物体を検知
- ・ マイコンはATOM Echo

筐体 (PLA) と内蔵品

- 結果と対応**
- ・ 63名に64個販売 & 寄贈
 - ・ 価格約4千円、ほぼ原価
 - ・ R5.11.18~19に外部展示実施
 - ー 楽しい音声6種類、起動したくなるレイアウト
 - ・ 使い方と鳴き声コンテスト開催
 - ー 奥さんの検知、有名人や猫等動物の真似

- 展望**
- ・ 商品化、知財化の考察
 - ・ マイコン含む活用法を追究する

4. 製作後の対応と展望

